

男	女	計	世帯数
8,793人	9,309人	18,102人	3,774戸

町の成人者 (43,12,20)

	男	女	計
地区	36	54	90
生田	20	19	39
大和	36	56	92
行方	23	18	41
小高	40	37	77
計	155	184	339

年のはじめに

正月は、仕事なども休みがちです。運動不足や食べ過ぎを警戒しましょう。これから二月中旬までは、寒さもきびしいので節度ある家庭生活を営むくふうをこらしめましょう。

とかくお正月気分からそわそわと過ごしがちです。しめるときをきめて、これから一年の計画のあらましを、家庭全員で決めておきましょう。

町報

あそび

麻生町1561-9
電話(代)420番

麻生町役場蔵所
小沼幸蔵
麻生印刷

所人
行行
発発
印印



新年のあいさつ

麻生町長

小沼幸蔵

希望にみちた新春を迎え、から御慶び申し上げます。

「一年の計は元日にあり」といいますが、この意義深い年のかわりに当つてひとこと御挨拶を申し上げます。

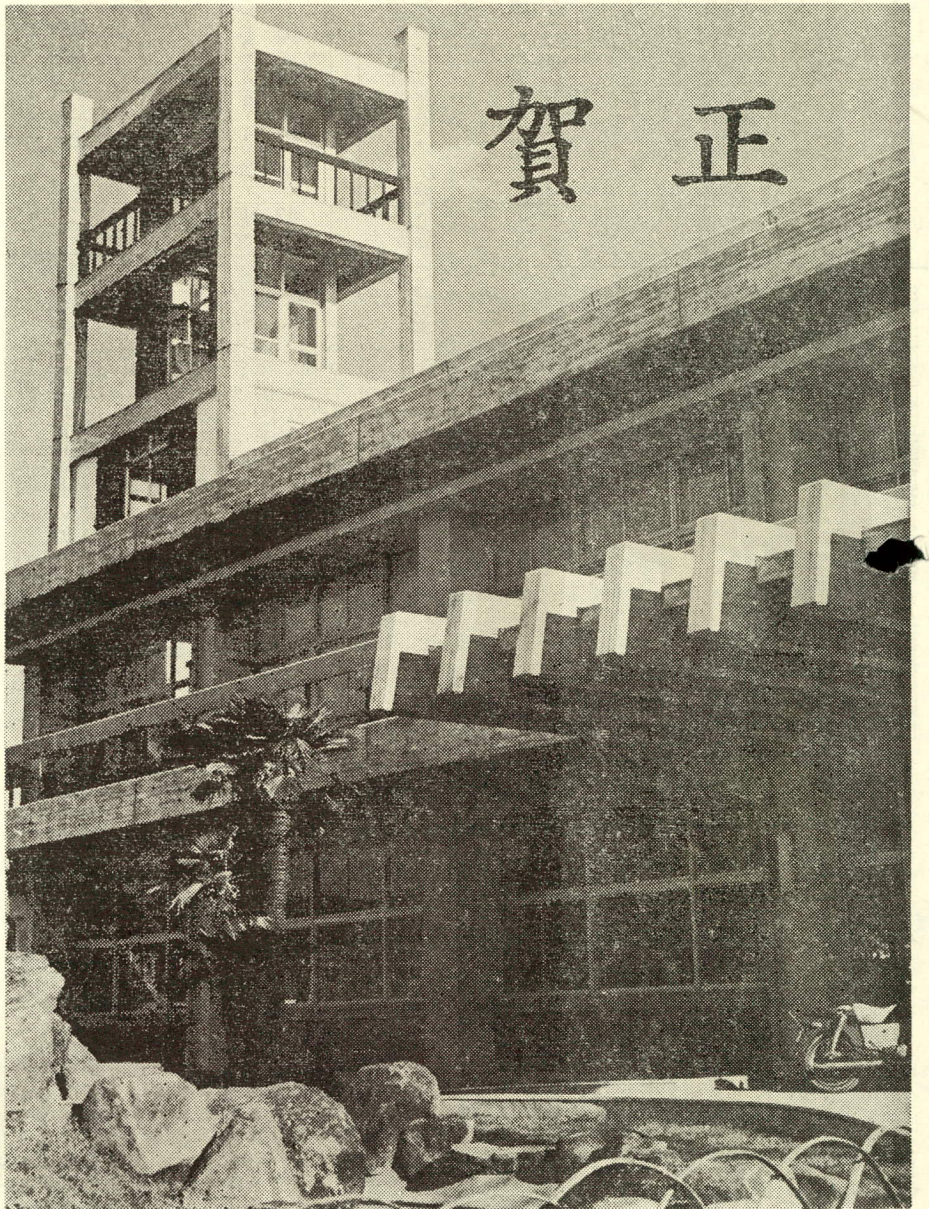
昨年は地域産業の発展は道路の整備が第一条件であると考え、建設機械を導入し、町道、農道の整備改良、舗装に重点的に投資したので、ある程度の成果をあげる事が出来たと確信いたします。

これも地元の方々の熱意あふれる協力の賜であつたことは銘記すべきことで深く感謝いたします。

また、継続事業であつた、麻生中学校整備も最後の屋内体育館の建設を実施し、統合中学校として整備も略完結いたしました。

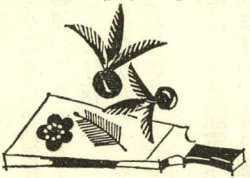
これが内容の充実にあつて地域の皆様は勿論遠く町出身の有志各位から寄せられた厚意に対し厚く御礼を申し上げます。その外町営住宅の建設をはじめ数々の事業が皆様方の御協力により順調に推進出来ました。

激動する社会状況は鹿島開発と併せて我が麻生町にもひ



1月のメモ

- 1日 元旦
- 4日 ご用始め
- 6日 消防出初式
- 10日 地籍細部測量開始
- 15日 成人式
- 17日 民生委員協議会
- 20日 農業委員会 住民検診
- 21日 国保運営委員会、農業基本調査打ち合わせ、青少年相談
- 25日 診療所上棟
- 28日 議会
- 29日 献血〜30
- 31日 麻中校竣工祝賀式

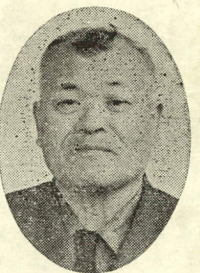


しひしと迫りつつあります。特に農業商工業等の構造の変化はきびしく、今後の方向づけは容易ならざるものがあります。幸い昨年は農政史上を飾る農協の大同合併が出来たので、指導者と組合員の協力によつて実りのある成果があるよう切に祈念するものであります。

また、商工の面でも商工会館が建築され、役員と業者各位が相携えて益々発展されることを願うものであります。今後教育施設の充実、道路の整備、産業の振興、福祉の施設整備等、住民福祉のための施策を積極的に推進しなければならぬと思ひます。しかし、財源には限りがありますので、いづれかを優先させるかが問題となりましよう。これらについて将来豊かに栄える麻生町のビジョンを画く長期的、総合的計画を立案、議会並びに町振興計画審議会の検討を経て一歩一歩前進させたいと存じます。

どうか町民一体の御協力を切に御願い申し上げます。最後に皆様の御多幸をお祈りいたしまして新年のあいさついたします。

新年のあいさつ



麻生町議会議長

関武男

明けましてお目出とうございます。

今年も皆様が御多幸の年でありますよう心からお祈り申し上げます。

町民各位の町政に対する御理解、御協力のお蔭で昨年は所定の事業も進捗してまいりました。

麻生中学校も今年度体育館を竣工させ、全施設のほとんどを完成して、本町の教育計画が順調にすすめられ、新しい教育体制のもとに着々とその効果をあげております。

また、町道、農道の整備は本町産業基盤として重要な施策であります。土木機械の導入や、町民各位の熱意ある協力により次々と道路の補修整備に、或は、補装工事にと成果をあげております。

昨年は農業が米の過剰を機会に不安と困惑の中ですこしは米の減反政策を中心としてこれからの増産を基調とした農政よ

り大きく転回する意図を示しているとき、日本の経済の高成長のなかで、農業が直面する二つの事態、一つは大きな労働力流出、二つは国民の食生活の変化にともなう農業生産の構成の変化をどう受けとめて、新しい農業へと脱皮できるかという点に、麻生町の五農協が合併され、これからの農業の目標も次第にはつきりすることでありましよう。

住みよい町づくりは自治行政の中核をなすものですが、麻生第一診療所も近々のうちに完成し、明るい生活は「先ず健康から」と健康施設、環境衛生など各行政の分野に一段と活発な施策をうながしていくこととありましよう。

町民のための福祉増進へと私たち議会議員一同は昨年三月改選以来清新な議会の運営に努力してまいりました。何とぞ皆様方のご協力を切にお願ひ申し上げます。

第三回定例町議会は、一月二〇日午前一〇時からひらかれ、次の議案を審議した決り、原案どおり決定しました。

○麻生町振興計画審議会条例

私たちが郷土を、明るく、住みよく、そして発展性のある町とするためには、どうしたらよいのかという事は、住民にとつて、最も関心の深い問題です。特に鹿島工業地帯の開発が進むにつれて、町の

明るい町造りを目指して

町の振興計画審議会を設置

将来のあるべき姿、そこに到達するため、どのようにして達成して行くかを定める重要な「麻生町振興計画審議会」が設置されることになりました。

この会議の構成メンバーは委員五五人で、議会議員、学識経験者、一般町民、町の職員から町長が任命されることになっております。

○交換分合付帯農道事業寄付

金受入れについて

大字麻生の永作衛さん外四名が一三三万円を、農業委員会が行う農地の交換分合を一層高度化し、農業経営近代化の基盤整備をはかり、交換分合に付帯した土地改良事業に使用することを目的として寄付されたものです。

○県市町村職員退職手当組合規約の一部を改正することに

関する関係地方公共団体の協議について

○四三年度一般会計補正予算歳入歳出それぞれ二、六六四万円を追加し、総額三億七、六八四万円となりました。

おもなものは、地方振興負担金、退職組合負担金など一四二万円、保育所設置委託料の一四九万円、農業協同組合育成補助金五〇〇万円、農地集団化付帯事業工事請負費四六二万円、同じく用地買収費二〇一万、道路維持費一〇〇万円などです。

○国民健康保険特別会計補正予算

歳入歳出それぞれ五百万円を増額し、総額一億九百九十九万円となりました。

戸籍の窓口

おめでた	村田 道子	吉崎 広美
小林 政明	石神 千里	
糸賀 真弓	高野 幸男	
茂木 規子	風間 春美	
浜田 洋一	宮本 建治	
箕輪 綾子	金田 敦	
田口 俊一	高木美佐子	
羽生 喜信	磯山 忍	
内山由美江	金田 幸江	
大堀 勝一	荒野 喜一	
羽生 和世	千葉 仁志	
小牧 勝次	田口 誠	
高崎 照美	矢口もと子	
おくやみ		
高栖 甫平	永作庄三郎	
米川 かつ	高栖 由美	
荒野 てい	宮内 ヤス	
坂本 四郎	宮崎 はる	
額賀市太郎		

国民健康保険

(次表参照)

あり、又、ひとり国民健康保

年	昭	3	3	3	4	4	4
---	---	---	---	---	---	---	---

42年度は39年度の約2倍になっています

ロ(女子は四〇キロ)以上の方

なら献血できます。採血前には医師が必ず健康診断を行ないますから決して心配はありません。採血量は一人二〇〇ミリリットル(牛乳ビン一本)ですから医学的にみて人体は少しも支障がありません。

明らかにして実施すべき絶体的必要に迫られているのです。町としては、被保険者のみなさんが健康で日常の生業に励み、幸せな家庭を維持されることを念願としております。常に健康に留意されることを望んでおることです。

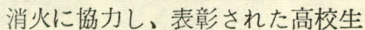
以上国保の最近の問題点について概略を申し述べましたが、みなさんのご了解を賜り、さらに今後の国保運営に対してご協力をお願い申し上げます。第です。

分列行進などで勇姿を披露

出そめ式の行事を終了いたしました。

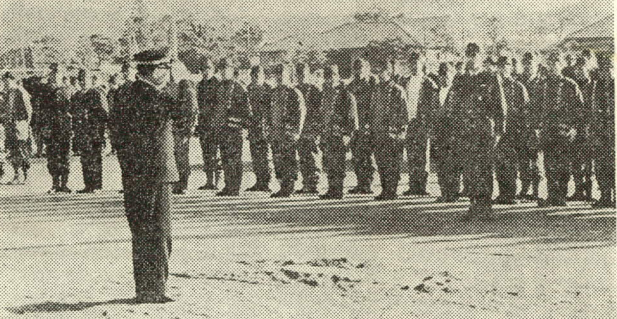
表彰されたかたは次のとおりです。

町長表彰	栗山	羽生	宮内	小峰	町長感謝狀	平野	庄司	小沼	永作	永尾	平野	高寺
勉	栄一	修平	照		政男	英雄	四三二	政太郎	市郎	馨	栄次	
土子	辺田	宮内			新堀	仲田	永作	額賀	篠崎	藤枝	永峰	
安正	和夫	初雄			惣一	栄一郎	和雄	長寿	薫	賢次	藤一	



大里	森山	大里	仲野	芝崎	飯島	大里	小倉	長峰	長峰	大規	大橋三千雄	高須政男	奈良崎昭夫
幹夫	豐	辰雄	辰	正	康宏	輝雄	省八	武治	丈夫	昭			

團長表彰	下河辺	知事表彰伝達	新堀	石神	箕輪	荒張	辺田	山本	土子	信田	内山
巖	生井沢	惣一	健男	良雄	昌信	壽	和夫	博好	昭治	誠	椎名尚左武郎
薫	仲田栄一郎	大川	辺田	荒張	横山	大輪	箕輪	栄次	内山		
	貞義	博通	博文	喜延	大一	一男					



寒さにも身にしみる季節とな
る、ストーブやこたつを皆様
のお宅でもお使いになるよう
に、家畜、とくに仔猪や、ヒ
ナには適当な保温が必要であ
ることは、ご承知のこととし
よう。

豚の保温には、赤外線電球
がよく使われますが、赤外線

東電だより

電球をご使用になるときは、十分注意しませんでしたと火災をおこします。

赤外線電球は、形こそ電球ですが、実際には電熱器と同じものですから、コードやソケットには必ず耐熱性のものを使用なくてはなりません。

また、保温のために、ワラ

町の各幼稚園では次の要項により園児を募集します。入園希望の方は、もよりの幼稚園にお申込みください。

○募集人員	一	二	○名
麻生幼稚園	八	○	名
太田	四	○	名
大和	四	○	名
行方	四	○	名
小高	四	○	名
該當者			

昭和三八年四月二日から昭

和三十九年四月一日までに生れた者で、麻生町に生活根拠のある者。

○募集期間
昭和四四年一月一六日から二月一五日まで

○入園料と保育料

入園料	五〇〇円
保育料	月 五〇〇円

その他、教材、父兄会費、おやつ代など月六〇〇円位です。

県内に居住し義務教育終了し養鶏を営む希望を有する男子

一、研修期間
四月一五日から翌年三月一〇日まで

二、募集期限
三月二五日までに農林事務所畜産課を経由して養鶏試

下淵子供会遊園地備品代として三、〇〇〇円

小高小学校へぞうきん一〇〇枚、ハタキ二五本。麻生中へぞうきん一〇〇枚、ハタキ二五本

○橋門茂木ヨシさんは 橋門集会所へ電気コタツ一箇

○橋門鈴木忠さんは 農業後継者育成会館へカラ

○援護事務巡回相談を実施

○援護事務巡回相談を実施
軍人恩給、引揚者交付金、
弔慰金、その他遣族援護等に
ついての相談を次のとおりお
こないますので、相談を希望
するかは、印かん持参のう
ちにお出ください。

天掛さざなみ子供会では、観音寺境内に立派な遊園地が完成しました。

これは、子どもに安全な遊び場をあたえて、心身の健全な発達に役立たせるとともに、交通禍などの不慮の事故から守ることを目的に設置されたものです。



ついでに相談を次のとおりおこないますので、相談を希望するかたは、印かん持参のうえお出ください。

期日 午前九時～午後三時

場所 麻生町役場第二会議室

○道路に面した所へ、生かき、へい等を造る場合、また排水路などを工事する場合には建設課までご連絡ください。

最近是非常に道路との境界についての問題が生じておりますので必ず境界の確認を受けてから工事をするように願っています。